

# 「カーサ・オルト - イタリアのみんなの家 2020」 参加申込書

受理番号

応募者本人とその保護者は、記載要項を十分に理解した上でこの転地保養プログラムの参加にお申し込みください  
すべての項目についてご記入ください

お申込方法 郵送: 〒971-8162 福島県いわき市小名浜花畑町11-3 カネマンビル3F  
たらちね・こども保養相談所 (認定NPO法人 いわき放射能市民測定室 たらちね内)  
FAX: 0246-38-8322 メール: tarachine@bz04.plala.or.jp

ふりがな 本人氏名	性別 男・女	生年月日	西暦	年	月	日
学校名と学年(2020年4月2日時点)		パスポート番号と有効期限(取得済の場合)				
年生		習いごと				
保養経験の有無とその回数(該当部分に○印) ある(計 回) ・ なし 保養経験がある場合の主な保養先名称 _____  応募の理由						

ふりがな 現住所 〒	現在の避難状況(該当部分に○印)	避難なし・仮設住宅・借上住宅・その他( )
居住地の放射線量(わかる範囲で)	屋外 _____ $\mu\text{Sv/h}$	屋内 _____ $\mu\text{Sv/h}$
震災当時の居住地の市町村名	_____ 市・町・村	

ふりがな 保護者氏名	続柄	捺印
電話番号(携帯など昼間に連絡がつく番号)		
メールアドレス		

**確認事項**

1. 応募者は福島県に居住し、2020年4月2日時点で小学校3年生・4年生・5年生・6年生のいずれかの学年です
2. 応募者は社会的・経済的理由により移住や保養をすることが難しい環境にあります
3. 応募者は異文化における約1ヶ月の転地保養を経験することを自ら望んでいます
4. 応募者とその保護者は、本プログラムの主催団体について、および募集要項の内容を理解し解しています
5. 応募者とその保護者は、**事前説明会、保養前のオリエンテーションと健康診断受診、保養後の報告会への全参加が必須**であることを了解しています
6. 本プログラムへの参加者の決定は選考によるということを理解し、作文提出や面接参加をする意思があります
7. **保養の意義に基づき、子どもたちの健康促進を長期的に応援する目的のため、当主催団体が医療検査結果を共有することに同意します**
8. 当主催団体の継続的活動のため、本プログラム期間中に撮影した写真・動画を使用すること、および医療検査結果を匿名にて公開することに同意します
9. 個人情報の取扱いについて、本プログラム期間中および終了後も使用することに同意します(当主催団体と参加者・保護者との連絡を目的とした使用に限る)

上記の記載内容に相違ありません  
年 月 日 保護者署名(自筆) 捺印  
(募集締切日 2020年3月18日)



**保養期間:** 2020年7月～8月の夏休み中の約1ヶ月(詳細日程は後日公表)  
**保養地:** イタリア共和国リグーリア州サヴォーナ県ピエトラ・リグレ市  
**参加費:** 無料(詳細は中面を確認)  
**応募条件:** \* 福島県内在住かつ、2020年4月2日時点で8～12歳までの小学生  
 \* 本募集要項および裏面の「参加申込書」の確認事項を十分に理解していること  
 \* **応募者とその保護者は、事前説明会、保養前のオリエンテーションと健康診断受診、保養後の報告会への全参加が必須です**  
**応募方法:** 「参加申込書」に必要事項を記入し指定の送付先までお送りください  
**応募締切:** 2020年3月18日(応募用紙必着)  
**選考方法:** 書類選考後、作文および面接(応募者本人と保護者)  
**主催団体:** オルト・デイ・ソーニ(イタリアNPO)  
 - 自然との共生、心身を育む食、視野を広げる体験を大切に子ども教育支援 -  
 認定NPO法人  
 いわき放射能市民測定室 たらちね  
 〒971-8162  
 福島県いわき市小名浜花畑町11-3 カネマンビル3F  
 www.tarachineiwaki.org

Via Milazzo10, 20121, Milan, Italy  
www.ortodeisogni.org



後援: 福島県教育委員会

## [主催団体について]

「**オルト・デイ・ソーニ**」:イタリア語で「夢を育む小さな畑」を意味する当協会は、イタリア在住の日本人と日本を愛するイタリア人によって2011年にミラノで設立されました。多くのチェルノブイリの子どもたちを転地保養に引きつけてきたイタリアが実証した「**1ヶ月の転地保養の効果**」に習い、福島原発事故による放射能の影響を多く受ける**子どもたちの心身の健康を促進するため**、約1ヶ月の転地保養を実施。2012年よりこれまでの毎夏、8回にわたる転地保養を行い、のべ132名の子どもたちを招待してきました。

「**いわき放射能市民測定室 たらちね**」:東京電力福島第一原子力発電所の事故を受け、被災地の母親たちが家族と子どもの命を守るため、安全な食材を求めて放射能測定を始めたことをきっかけに2011年11月に開所されました。食材以外にも生活環境や人体の全身放射能測定、尿中セシウム測定を行うほか、甲状腺検診、血液検査、こころのケアも含めた健康相談なども実施するクリニックを運営し、子どもたちへの無料医療支援も実施。また、放射性物質の潜在的影響を学んだり、疾病予防のための勉強会の開催、子ども向け転地保養の相談所も運営しています。

## [転地保養の目的]

- \* 豊かな食と自然環境に恵まれたイタリアで、子どもたちが放射能を気にすることなく思い切り遊び、笑い、食べ、体内の放射能を排出し、心身の免疫力と抵抗力を向上させるよう支援すること
- \* 異国での国際交流を通じ、子どもたちの視野を広げ、人間的な成長の促進を支援すること

## [転地保養プログラム]

「カーサ・オルト-イタリアのみんなの家」をテーマにした約1ヶ月間の集団共同生活です。海岸に隣接する『休暇の家』(ミラノ市の所有・運営)でイタリア人の小学生たちと寝食を共にし、仲間たちと家族のように協力しあいながらのびのびと過ごします。異文化に触れながらのさまざまな体験から、子どもたちが視野を広げ、自立心を養い、好奇心を育むことができるよう心がけます。本プログラムは、4月の面接に始まり、オリエンテーションと健康診断、イタリアでの保養、帰国後の報告会(活動報告と医療検査結果報告)および保養アンケートの提出までを一つのプログラムとしています。

## [医療検査の実施]

本プログラムでは例年通り、子どもたちの健康維持を目的とした医療検査(無料)を実施。検査結果はご家族にお知らせします。

- \* 保養前のオリエンテーション時: 甲状腺エコー、血液検査その他
  - \* イタリアでの保養期間中: 尿中放射性物質濃度測定
- 詳細は「転地保養プログラム事前説明会」にて

## [アクティビティ](予定)

- \* 海遊び: 『休暇の家』の眼前に広がる海岸で思いきり遊びます
- \* ワークショップ: 『休暇の家』が企画する様々なゲームや音楽など
- \* 国際交流ラボ: 「折り紙」や「書道」などをイタリアの子どもたちに紹介
- \* 課外プログラム: 洞窟探検・街散策・ウォーターパーク・農場体験など



『休暇の家』所在地 ピエトラ・リグレ市はイタリア北西部に位置し、海に面した自然豊かな土地。ミラノ市からは約200 km



## [2020年度スケジュール]

### \* 転地保養プログラム事前説明会

(下記①～③のうちのいずれかへの参加必須)

- ① 2月22日(土) 13:30-15:00 福島県農業総合センター 多目的ホール  
〒963-0531 郡山市日和田町高倉字下中道116番地  
Tel. 024-958-1700
- ② 3月7日(土) 10:00-11:30 いわき市保健総合福祉センター 多目的ホール  
〒973-8408 いわき市内郷高坂町四方木田191  
Tel. 0246-27-8555
- ③ 3月14日(土) 11:00-12:30 南相馬市労働福祉会館 会議室1  
〒975-0018 南相馬市原町区北町537  
Tel. 0244-23-5507

\* 書類選考および通知発送(3月下旬)

\* 面接(4月2～3週目ごろ)、選考および通知発送

\* オリエンテーションと健康診断(参加・受診必須)

5月30日(土)もしくは6月6日(土) いわき放射能市民測定室 たらちね

\* イタリアでの転地保養: 7～8月の夏休み中

\* 報告会(参加必須): 9月下旬

## [滞在中のお子さまの安全とお子さまへの連絡方法]

- \* 2名の日本人引率者が出発から帰国まで同伴
- \* 当協会の日本人スタッフおよび日本語を話すイタリア人スタッフ常駐
- \* 『休暇の家』には上記スタッフに加え、子どもたちの集団生活を支える専門家のほか、看護師が24時間体制で常駐。県立サンタ・コロナ病院隣接
- \* 参加者には当協会が加入する海外旅行傷害保険を適用。万一の事故の際は保険の範囲内で対応
- \* 保養中の様子は「LINE」にて日々報告するほか公式「Facebook」でも紹介
- \* 毎週日曜日には「LINEビデオ」にてお子さまとご家族の通話時間を設定
- \* お子さま宛のE-メールによる伝言は随時受付

## [参加費用について]

当プロジェクトは、様々な国の一般個人・企業・各種機関の皆さまからの温かい支援金、および完全なる無償のボランティアスタッフによる年間を通じた活動により実現しています。参加費は無料ですが、日本国内の交通費・移動中の食費・パスポート取得費用などの諸経費は自己負担となります。

参考費用(変動の可能性あり):

\* パスポート取得費用: 12歳未満6,000円、12歳以上11,000円

\* 福島駅～成田空港間の高速バス片道料金: 大人約5,800円、小人半額

## [個人情報の取り扱いについて]

『オルト・デイ・ソーニ』および『いわき放射能市民測定室 たらちね』(以下「当団体」という)は、個人情報(医療検査結果を含む)の保護に関する法令等を遵守し、当団体で取り扱う個人情報の取得および利用を適正に行います。

